



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフテック

コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員 管理本部長 (氏名) 青木 啓之

TEL 0480-85-5211

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	141,530	△1.8	5,888	31.9	4,988	17.0	2,396	82.1
28年3月期第3四半期	144,145	12.9	4,463	23.1	4,263	16.6	1,316	16.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 136百万円 (△77.7%) 28年3月期第3四半期 610百万円 (△89.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	156.00	128.28
28年3月期第3四半期	85.70	70.46

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年3月期第3四半期	134,393	44,797	21.9	1,902.98
28年3月期	137,980	47,068	21.2	1,908.40

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 29,380百万円 28年3月期 29,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年3月期	—	10.00	—		
29年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	192,000	△2.2	7,400	8.5	6,400	3.5	3,000	10.9	195.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結結果計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	15,473,056 株	28年3月期	15,390,000 株
29年3月期3Q	33,734 株	28年3月期	33,734 株
29年3月期3Q	15,359,890 株	28年3月期3Q	15,356,273 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想の修正に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想の修正に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では雇用環境の改善により個人消費が堅調に推移しておりますが、新政権の政策に関する不確実性が懸念されます。欧州では、金融緩和策や新興国の景気回復等から底堅く推移しました。中国では、減速感があるものの、公共投資の拡大や小型車減税措置等の政策により経済成長を維持しております。その他新興国では景気減速傾向ながら、一部で底打ち感も見られました。

日本経済においては、各種政策により雇用情勢は改善しており、新興国経済の減速や為替の円高基調により生産や輸出に鈍さがある中で、持ち直しの動きがあります。

一方、自動車業界においては、北米では自動車販売が堅調に推移しておりますが、中国では小型車減税措置もあり自動車販売が拡大しております。日本においては、軽小型車の販売不振もあり国内販売は横ばいで推移しました。

こうした環境下、当社グループでは、平成26年4月より開始した第12次中期計画の「圧倒的競争力を持つシャーシシステムメーカーになる」との方針のもと、グローバルベースで販売拡大を進めております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、国内市場での主要得意先の生産回復及び中国市場における得意先の好調な販売を主因とし、売上高は141,530百万円（前年同期比1.8%減）、営業利益5,888百万円（前年同期比31.9%増）、経常利益4,988百万円（前年同期比17.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,396百万円（前年同期比82.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

当社の主要得意先の生産台数の回復、輸出台数の増加により、売上高は18,700百万円（前年同期比17.2%増）、営業利益は866百万円（前年同期営業損失599百万円）となりました。

(北米)

北米市場は自動車販売が堅調に推移しましたが、円高による為替影響、労働市場の逼迫による労務費増もあり、売上高は85,811百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は2,272百万円（前年同期比35.8%減）となりました。

(アジア)

中国市場では主要得意先への好調な販売及び新規得意先への販売増加により、売上高は37,018百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益は2,522百万円（前年同期比123.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、建物及び構築物、建設仮勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,586百万円減少し、134,393百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,315百万円減少し、89,596百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定、非支配株主持分の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,271百万円減少し、44,797百万円となりました。

(3) 連結業績予想の修正に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成28年11月7日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

平成29年3月期 連結業績予想の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 183,000	百万円 6,500	百万円 5,450	百万円 2,350	円 銭 153.03
今回発表予想 (B)	192,000	7,400	6,400	3,000	195.31
増減額 (B-A)	9,000	900	950	650	
増減率 (%)	4.9	13.8	17.4	27.7	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	196,343	6,821	6,182	2,704	176.14

修正の理由

平成29年3月期通期の連結業績につきましては、為替影響及び中国の増産を主な要因として、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表値を上回る見込みとなりましたので、上記の通り連結業績予想を修正いたします。

なお、為替レートにつきましては期中平均で1米ドル108.00円を前提としております。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の様々な要因によるリスクや不確実性を含んでいるため、予想と実績は異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に該当見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,831	5,723
受取手形及び売掛金	28,930	25,209
商品及び製品	4,779	5,484
仕掛品	3,942	4,963
原材料及び貯蔵品	8,069	8,348
その他	4,855	4,906
流動資産合計	57,409	54,636
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19,648	18,302
機械装置及び運搬具(純額)	29,985	31,012
建設仮勘定	13,423	12,203
その他(純額)	10,352	10,865
有形固定資産合計	73,410	72,383
無形固定資産	671	536
投資その他の資産		
投資有価証券	4,880	5,475
その他	1,608	1,379
貸倒引当金	—	△17
投資その他の資産合計	6,489	6,838
固定資産合計	80,570	79,757
資産合計	137,980	134,393
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,690	17,435
短期借入金	22,589	18,695
1年内返済予定の長期借入金	11,576	10,662
未払法人税等	499	332
役員賞与引当金	99	95
その他	9,036	8,934
流動負債合計	62,492	56,156
固定負債		
社債	4,000	3,900
長期借入金	18,597	23,575
役員退職慰労引当金	233	236
退職給付に係る負債	954	931
負ののれん	72	68
その他	4,561	4,727
固定負債合計	28,419	33,440
負債合計	90,911	89,596

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,790	4,840
資本剰余金	5,419	5,380
利益剰余金	17,512	19,785
自己株式	△18	△18
株主資本合計	27,703	29,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	618	812
為替換算調整勘定	1,533	△918
退職給付に係る調整累計額	△549	△501
その他の包括利益累計額合計	1,602	△607
非支配株主持分	17,762	15,416
純資産合計	47,068	44,797
負債純資産合計	137,980	134,393

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	144,145	141,530
売上原価	128,064	123,849
売上総利益	16,080	17,681
販売費及び一般管理費	11,616	11,792
営業利益	4,463	5,888
営業外収益		
受取利息	37	41
受取配当金	39	42
持分法による投資利益	302	371
その他	141	120
営業外収益合計	521	576
営業外費用		
支払利息	654	640
為替差損	38	808
その他	28	27
営業外費用合計	721	1,476
経常利益	4,263	4,988
特別利益		
固定資産売却益	155	29
投資有価証券売却益	—	2
特別利益合計	155	32
特別損失		
固定資産売却損	4	1
固定資産除却損	63	32
減損損失	—	152
特別損失合計	67	186
税金等調整前四半期純利益	4,352	4,835
法人税、住民税及び事業税	1,601	1,211
法人税等調整額	△12	280
法人税等合計	1,588	1,492
四半期純利益	2,763	3,342
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,316	2,396
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,447	946
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	112
為替換算調整勘定	△2,042	△3,320
退職給付に係る調整額	△71	52
持分法適用会社に対する持分相当額	△32	△50
その他の包括利益合計	△2,153	△3,206
四半期包括利益	610	136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△60	186
非支配株主に係る四半期包括利益	670	△50

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	15,961	93,067	35,116	144,145
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,702	1,164	1,488	12,354
計	25,663	94,231	36,604	156,499
セグメント利益又は損 失(△)	△599	3,538	1,128	4,067

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,067
セグメント間取引消去	396
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	4,463

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	18,700	85,811	37,018	141,530
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,983	1,275	2,113	14,372
計	29,683	87,087	39,132	155,903
セグメント利益	866	2,272	2,522	5,661

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,661
セグメント間取引消去	227
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	5,888

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	全社・消去	合計
減損損失	53	70	28	—	152

(重要な後発事象)

該当事項はありません。